

紫外線による除菌装置「ULTRABUSTER」を 全国の販売会社に無償貸与



ULTRABUSTER (イメージ)

ダイハツ工業株式会社（以下ダイハツ）は、紫外線（UV）による除菌装置「ULTRABUSTER（ウルトラバスター）」を、全国の販売会社へ3月27日（土）より順次無償貸与する。

「ULTRABUSTER」は、お客様視点でモノづくりの本質を研究し、把握したニーズをいち早く具現化するために社内に設立した「くらしとクルマの研究所」が開発した。

自動車づくりで培ったノウハウを活かし、空気吸入口から出口までの構造を設計することで、静粛性等の性能向上を図った。社内の診療所や事務所、近隣の医療機関や販売会社で実証実験を行い、改良を重ね、ダイハツから医療従事者への感謝の気持ちを込め、本年2月より近隣医療機関等に約250台無償貸与してきた。そして今回は、貸与先の医療機関でご好評をいただいていることを踏まえ、来店されるお客様に少しでも安全・安心な環境をつくるため、全国の販売会社に順次展開する。

この「ULTRABUSTER」は、室内の空気を強力に吸い込み、筐体内に格納された6本の紫外線ランプの照射により除菌する装置である。専門機関による試験では、室内（25㎡）の浮遊ウイルスを約11分で90%低減、約21分で99%低減できる効果*が確認できている。

ダイハツは今後も“Light you up”の考え方のもと、これからもお客様一人ひとりに最適なモビリティを提供するとともに、地域の活動に貢献できる取り組みを促進し、お客様に寄り添った企業を目指す。

※：【試験機関】（一般財団法人）北里環境科学センター 【試験方法】25㎡の試験空間で浮遊ウイルス数の変化を測定
【試験結果】約11分後に90%減少、21分後に99%減少を確認 <試験番号>北生発2020_0354号
新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対する試験ではありません。
実使用空間での実証効果ではありません。使用環境・部屋の条件により効果は異なります。